

(5) 職員手当の状況

期末手当・勤勉手当の状況（平成24年12月1日現在）

区 分	6月期	12月期	計
期末手当	1.225月分	1.375月分	2.60月分
勤勉手当	0.675月分	0.675月分	1.35月分
合 計	1.90月分	2.05月分	3.95月分

(注)制度上の段階、職務の級による加算措置があります。

退職手当の状況（平成24年4月1日現在）

区 分	自己都合	定年・勸奨	
支 給 率	勤続20年	23.5月分	30.55月分
	勤続25年	33.5月分	41.34月分
	勤続35年	47.5月分	59.28月分
最高限度額	59.28月分	59.28月分	
その他の加算措置	定年前早期勸奨退職者 (2%から20%加算)		

時間外勤務手当の状況（普通会計決算）

区 分	支給総額	職員1人当たり支給年額
平成21年度	33,616千円	245千円
平成22年度	36,366千円	260千円
平成23年度	25,128千円	193千円

(注)平成22年度は、選挙・震災対応があったため、支給総額が増えました。

特殊勤務手当の状況（平成23年度普通会計決算）

手当支給職員の割合	11.0%
支給対象職員1人当たりの平均支給年額	0千円
手当の種類(手当数)	1
手当の内容	税務事務に従事する職員 に対する手当

(平成23年度病院事業会計決算)

手当支給職員の割合	81.6%
支給対象職員1人当たりの平均支給年額	585千円
手当の種類(手当数)	7
主な手当の内容	1.放射線、試薬等を扱う危険業務 2.手術に従事する場合

(注)平成22年度より、保育業務手当を廃止しています。

その他の手当（平成24年4月1日現在）

手 当 名	内 容	国の制度との異同	支給実績 (平成23年度普通会計決算)	支給職員1人当たり 平均支給月額 (平成23年度普通会計決算)
扶養手当	扶養親族のある職員	同	12,758千円	16,876円
管理職手当	管理職(課長級)の役職にある職員	同	4,927千円	51,323円
寒冷地手当	寒冷地に勤務する職員	同	8,348千円	65,732円
通勤手当	通勤距離に応じて支給	異	5,927千円	5,311円
住居手当	住宅を借り受けている職員	同	2,203千円	22,948円

※ 年額平均

3. 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 職員の休日

(イ) 国民の祝日に関する法律に規定する休日

(ロ) 1月1日から同月3日まで及び12月29日から同月31日までの日（(イ)の日を除く）

(2) 勤務時間の概要

職員の勤務時間は、一週間当たり38時間45分と定められており、原則毎週月曜日から金曜日までの、それぞれ8時30分から17時15分までの勤務となります。そのうち、12時から13時までの間は休憩時間となっています。

なお、一部の職場においては、その業務の実情に応じて職員の勤務時間の割り振りを行っています。

(3) 休暇制度の概要・種類等

職員の休暇には、年次有給休暇、病気休暇、特別休暇、介護休暇、組合休暇があります。

なお、特別休暇の主な種類は、次のとおりです。

- ・出産の場合 ・妻の出産の場合 ・結婚の場合 ・生後1年に達しない子を育てる場合 ・忌引の場合
- ・配偶者及び父母等の追悼など特別な行事がある場合 ・夏季における盆等の諸行事等に対応する場合
- ・感染症の場合 ・災害等により出勤することが著しく困難であると認められる場合